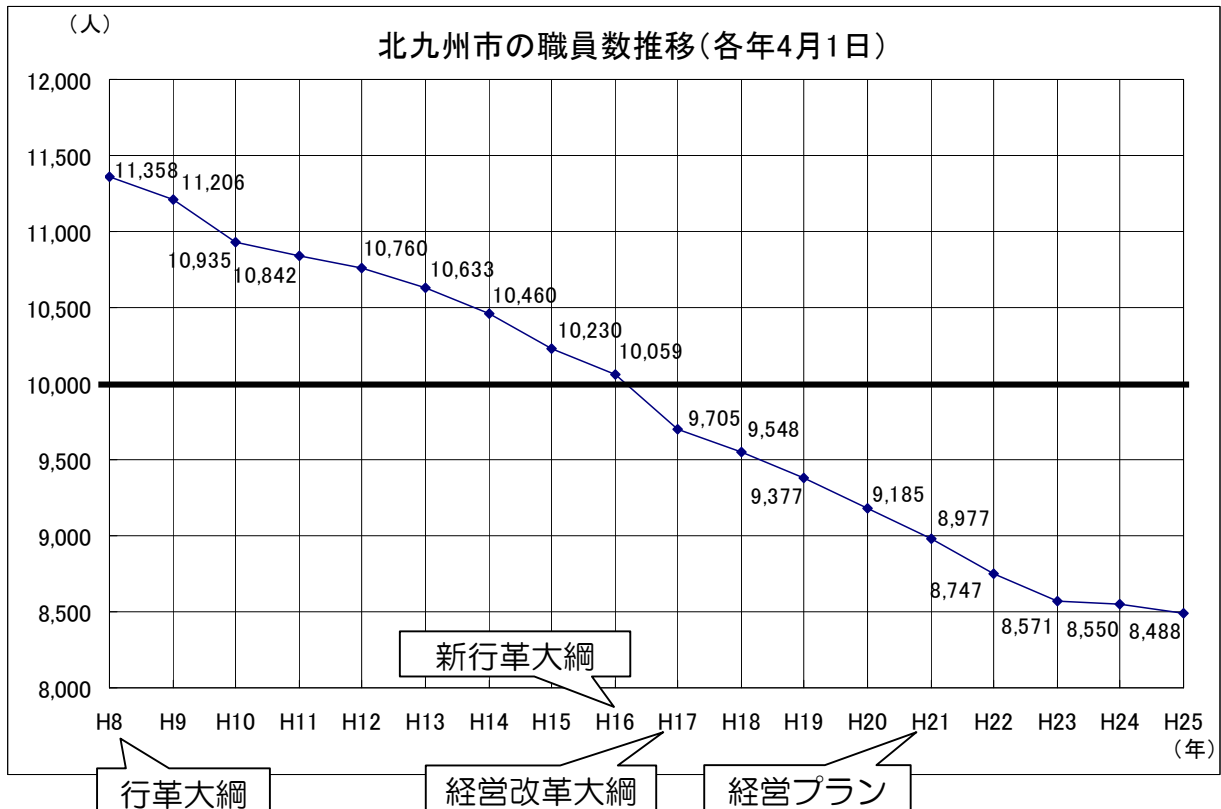


職員数の削減

■ 職員数の推移

行財政改革大綱から経営プランにおける業務と組織の改革、委託化の推進や事務事業の見直し等により、平成8～25年度までの17年間で、2,870人（約▲25%）を削減。

平成25年4月1日現在の職員数は、8,488人となり、職員の適正配置を着実に推進。



■ 強めるべき施策を強化しながら職員数を削減

(平成8年度～平成25年度の取組み) ※

(単位：人)

増員 (1,865人)	減員 (4,735人)
<ul style="list-style-type: none"> ●強化部門等 <u>1,865</u> ・環境行政の推進 ・子育て・教育部門の充実 ・安全・安心なまちづくりの推進 ・保健福祉部門の充実 ・産業振興部門の強化 ・都市基盤の整備 ・国際関係部門の強化 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●委託化・嘱託化・IT化 <u>1,690</u> ●事務事業の見直し <u>1,805</u> ●組織・機構の見直し等 <u>1,240</u>
	差し引き純減 2,870人

※平成8年4月1日～平成25年4月1日の取組み